

富士森

東京都立富士森高等学校同窓会報

東京都立富士森高等学校
同窓会報 (No.11)

発行日 平成18年4月1日
編集 富士森高等学校同窓会
住所 〒193-0894
八王子市長房町420番地2
都立富士森高等学校内
TEL 042-661-0444
http://www.fujimori-ob.com/

日本・チュニジア国交 50周年に 小石幹事の作品が出品展示される

毎年文化祭の同窓会コーナーで「七宝教室」の講師を担当している小石幹事の作品「美しき・はかなき心・輝く(さくら)パートⅡ」が、昨年度日本とアフリカ・チュニジアとの国交50周年を記念して開かれた国際コンクールに出品され、国際交流に一役かった。



会報発行がピンチに!

卒業後30年以上経過した会員並びに旧教職員の特
別会員の方々に、一口3千円の賛助金をお願いします。
生徒数と新入会員の減少により、会費収入だけで
安定的な運営を図ることが次第に困難な状況になる
ことは明白です。数年前からこうした状況を見据え、
支出の削減を図ってきました。今後の安定した会計
を維持するため、今年度から会員からの賛助金をお
願いし、来年度以降は、会報への広告を導入するこ
とを検討しています。

同窓会の安定的発展に向け 賛助金導入のお願い

年々減る
新会員

平成18年度の新会員は189名。平成11年度から始まった卒業時の加入の意思確認。こうしたことで新会員は年々減り、現状は、右下の表のとおり。その基となる生徒数も18年度の新入生から1クラス分の定員が減り、240名となった。一万名を超える会員の情報交流の場である会報発行費は約200万円。その半分を郵送料が占める。今年度はすでに会費収入だけで賄うことができなくなつたが、繰越金でどうにか維持している。あと1〜2年は、繰越金でどうにかできる。しかし、まもなく会費収入だけでは会計を賄えなくなることは必至。

そこで、卒業後30年を経過した会員と会費免除の旧教職員の特別会員から一口3千円の賛助金を募ることとした。同封した「送金票」で一口以上の賛助をせ

平成18年度総会のご案内

日時：5月28日(日)
午後1時～ 吹奏楽部演奏
午後1時30分～ 校内案内
午後2時30分～ 総会・懇談
会場：母校多目的ホール
会費：無料

級友やクラブの仲間をお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

ひお願したい。賛助金を寄せていただいた会員には今後もお報を送付するが、ただけなかった会員には20年度から会報の発送を中止したい。会報発送数を減らすことで経費の一層の削減を図る。また、会員からの広告募集で更なる収入増を図ることも検討中である。広告料金など詳細については、決定次第改めてお願

同窓会年度別加入率

年 度	13	14	15	16	17
卒 業 生	278	274	285	278	277
新 会 員	228	113	237	240	189
加入率(%)	82.0	41.2	83.2	86.3	68.2

同窓会17の年

◆会報の発行【4月1日】

「富士森（第10号）」を1万3千部発行、全会員に送付。在校生にも配布。約300通が転居先不明で返戻。

◆入学式【4月7日（木）】

正副会長が来賓として出席。

◆同窓会総会【5月29日（日）】

母校多目的ホールを会場に開催した。総会に先立ち、母校吹奏楽部による演奏を堪能。最後に、参加者全員で吹奏楽の伴奏で校歌を合唱した。いくつになっても一度覚えて校歌はイントロを聞くと、すぐに唄えるものだ。

その後、副校長の案内で、コンピュータ・ルーム、LL教室、体育館などの施設を約一時間かけて見学。

総会には、54名が参加。水越副会長の総合進行で開会。佐藤公作名誉会長（学校長）の挨拶の後、菱山副会長を総会議長に選出して議事に入った。16年度事業報告を長谷川会長が、決算報告を馬場会計が、監査報告は、急用で欠席した監査委員に替わり会長が報告。提案議題は、満場一致で了承された。質疑応答の後、役員紹介。17年度事業計画案と予算案を報告し、了承された。その後、アジアドのパンを食べながら懇談。「同窓会は今後どうあるべきか」などをテーマに一時間ほど活発な意見交換を行った。総会終了後、西八王子

駅近くのお蕎麦屋さんで席を移し、懇親会。多少のお酒も入ったせいか、こころも活発な意見交換をするともに、思い出話に花を咲かせて散会。

◆文化祭【9月18日（日）・19日（月）】

いわゆる学ランとセーラー服から現在まで、母校の制服の歴史を展示。毎年のように女生徒からセーラー服が「可愛い」「着てみたい」との声も多し。また、卒業年度ごとの卒業アルバムを展示。在校生、来場者の輪ができ、お父さんお母さん、叔父さん叔母さんの学生時代の写真を見つけ、歓声がわく。同窓生から寄せられた「近況報告」ハガキにも輪ができた。恒例の小石幹事による「七宝教室」。世界で一つしかない携帯ストラップやブローチづくりの汗を流す。友だち同士、親子で作る光景は微笑ましい。こうした設営で毎年、来場者との歓談の場を提供している。

◆同窓会・PTA・部活動顧問の三者懇談会

技術指導や予算の面での不安、生徒の技術力や意欲の向上などが話題になり、部活動顧問の悩みを率直に伺い、PTAとともに支援を約束。

◆歩行会【10月7日（金）】

16年度に続き、雨天により中止。

◆クラス会・同期会開催の支援

クラス会や同期会を開催する際、要請により名簿を提供、初期通信費としてクラス会で1万円、同期会で3万円を補助している。今年度は、クラスで

◆ホームページの更新・管理

行事ごとにホームページを更新するとともに、掲示板への書き込みや幹事がそれぞれ回答したり、書き込んだりして対応している。それが結構大変。

◆卒業式【3月4日（土）】

正副会長が来賓として出席。前日の予行演習で、皆勤賞受賞者に会長から副賞を授与。17年度では、18名が受賞。副賞は、流行りの電子辞書にした。

◆吹奏楽部定期演奏会【3月31日】

八王子市民会館大ホールで午後5時開演。アルフレッド・リード作曲の序曲「春の猟犬」など、3部構成で、「となりのトトロ」や「ジャパニーズ・グライフティⅡ（坂本九メモリアル）」など9曲を堪能。当然、アンコールも。

◆幹事会の開催

毎月、第三土曜日に定例幹事会を開催。総会や文化祭などの行事の前には臨時の幹事会を開く。学校は、土曜日が休みのため、前日の金曜日に会議室の鍵を学校まで借りに行くのがつらい。

◆会員名簿の管理

総会案内の返戻が多い。2年連続して返戻した場合、名簿の住所を保留。新住所が判明するまで案内は送らない。17年度は、市町村合併が多かったため、住所変更が多数あった。個人情報保護法の施行により、管理には十分配慮している。クラス会開催などでの名簿提供の依頼には、幹事複数名の申請により提供、開催後は新しいクラス名簿の提供を義務付けとしている。

平成18年度予算(案)

【収入の部】

繰越金	2,591,484
会費	1,600,000
合計①	4,191,484

【支出の部】

運営費	70,000
通信費	50,000
交通費	130,000
総会費	50,000
会報発行費	2,000,000
文化祭費	60,000
ホームページ維持費	70,000
予備費	70,000
合計②	2,500,000
次年度繰越金①-②	1,691,484

平成18年度事業計画(案)

4月1日 会報発行
7日 入学式
5月28日 総会開催
9月17・18日 文化祭参加
10月6日 歩行会（参加希望者は事務局まで連絡を）
3月3日 卒業式
毎月第3土曜日の午後1時から母校小会議室で幹事会を開催。いつでもお出かけください。

東京都立富士森高等学校同窓会会計報告（平成16年度）

【収入の部】

(単位：円)

区分	予算	決算	説明
前年度繰越金額	5,265,803	5,265,803	
同窓会費	2,300,000	2,419,160	242名×10,000円 (振込手数料負担後)
総会費	0	0	
雑収入金	0	16,925	
合計①	7,565,803	7,701,888	

【支出の部】

(単位：円)

区分	予算	決算	説明
運営費	100,000	40,855	
通信費	50,000	37,590	
交通費	150,000	92,700	幹事会参加役員交通費実費
備品費	0	0	
総会費	50,000	43,658	
会報発行費	1,650,000	1,762,656	発行費用等
文化祭費	100,000	57,377	
ホームページ開設維持費	70,000	67,305	
予備費	100,000	110,300	
返還費	0	20,000	2名分
特別会計(新設)	2,000,000	2,000,000	周年事業・支援金額増額
合計②	4,270,000	4,232,441	
次年度繰越金額①－②＝	3,295,803	3,469,447	

〔特別会計〕

1. 周年事業基金

(単位：円)

区分	予算	決算	説明
基金	10,000,000	10,000,000	
増額	0	0	
合計	10,000,000	10,000,000	

2. 在校生支援金

【収入の部】

(単位：円)

区分	予算	決算	説明
繰越金	2,181,043	2,181,043	
増額	2,000,000	2,000,000	増額
預金利息	0	28	
合計①	4,181,043	4,181,071	

【支出の部】

(単位：円)

区分	予算	決算	説明
卒業生記念品代	230,000	200,180	証書ホルダー・電子辞書(皆勤賞記念品)
クラブ他支援費	100,000	62,000	吹奏楽部定期演奏会補助等
合計②	330,000	262,180	
次年度繰越金額①－②＝	3,851,043	3,918,891	

3. 同窓生支援金

【収入の部】

(単位：円)

区分	予算	決算	説明
繰越金	3,500,013	3,500,013	
預金利息	0	30	
合計①	3,500,013	3,500,043	

【支出の部】

(単位：円)

区分	予算	決算	説明
クラス・同期会補助	100,000	40,175	
合計②	100,000	40,175	
次年度繰越金額①－②＝	3,400,013	3,459,868	

普通預金残高(No.938254)と一致

以上のとおり報告します。

平成17年5月21日

東京都立富士森高等学校同窓会

会長 長谷川 隆 司

会計 馬場 幸 枝

平成16年度決算につき、関係諸帳票類等をそれぞれ精査・監査の結果、適正であったことを認め、報告します。

平成17年5月21日

東京都立富士森高等学校同窓会

会計監査 松坂 章 二

会計監査 錦織 政 晴

近況報告

平成17年度総会に際して、300名を超える方々から近況報告がありました。すべての方のお便りを掲載したかったのですが、紙面の都合で全員掲載ができませんでした。申し訳ありません。でも、多くの方からの報告をお待ちしています

今回は、特に教職員の方々の報告がたくさんありました。

また、この欄への掲載を希望しない方は、その旨を一言お書き添えください。今号では一人でも多くの方を紹介したため写真が少なくなってしまう、申し訳ありません。

教職員の方々から

◆小峯英夫(第十三代校長 清瀬市)

定年退職後、私立高校に11年勤務し、17年3月をもって、2回目の退職となりました。

◆町屋満雄(事務長 瑞穂町)

再任用職員として南多摩高校に勤務しております。

◆浅輪豊治(事務 市内大塚)

元氣です。「八王子七福神」参拝リリーダーのときは、いつも母校の前を通っています。

◆小宮 進(教頭 国立市)

小生、年齢相応に心身の衰えのなかに体重だけは、いまだ成長中。なんとも残酷な神の秤(ハカリ)でサボリ生活が示されています。かくては汝の氣概を時には燃やしているのですが、神の秤は認めてくれません。

◆栃本忠良(教頭 立川市)

北里大学水産学部勤務していま

す。キャンパスが岩手県大船渡市です。季節が少しずつずれていきます。同じ季節を2回ずつ味わっています。

◆坂本 功(教頭 あきる野市)

都を退職し、東京理科大学で、教職を目指す学生の指導をしています。

◆津田久江(教頭 日野市)

在任中は、大変お世話になりました。現在、羽村高校で英語教師として生徒や同僚と楽しくやっています。水を得た魚の心境です。

◆鈴木行三郎(英語科 日野市)

欠席で失礼します。

◆石井 清(英語科 市内大和田町)

二商・八工が消滅せんとしている現在、御校に寄せる期待大。小生、めつきり体力の衰えを感じる昨今です。気持ちだけは元氣。

◆林 雅美(数学科 市内めじろ台)

会報の力作を面白く拝見しました。当日、所用があつて出席できません。皆さんに会えることを願っています。

◆関谷 弘(数学科 北海道七飯町)

元氣です。

◆間淵隆年(数学科 立川市)

◆野間恵子(国語科 足立区)

養護の小野先生とは年に1回くらい電話で近況を語り合っています。すつかり八王子から遠くなっています。3月末に小岩高校を退職し、4月から白鷗高校で嘱託勤務しております。

◆山本二枝(国語科 市内元本郷町)

卒業生の元氣な声がワイワイ聞こえるような会報有難うございました。別に親しくはなくても同期の人の寄せた詞に往時を偲べぬ人はいないでしょう。このお便りは大成功でした。

◆両角倉一(国語科 甲斐市)

会報お送り有難うございました。担任した学年の写真が載っており、懐かしく思います。貴会の益々の発展をお祈りします。

◆山口玲雄(国語科 練馬区)

先日、昭和47年卒の卒業生の同期会に参加し、当時の同僚だった先生たち、また教えた生徒たち。特にサッカー部の連中と歓談し、楽しい一夕を過ごしました。体調は必ずしも万全ではありませんが、暇に任せてJリーグから小学生までのサッカーの試合を見に出歩いています。

◆野澤淑子(国語科 市内みつじ台)

同窓会の成功をお祈りいたします。

◆西尾文雄(国語科 多摩市)

◆込谷和之(国語科 市内曉町)

大横福社会館で俳句会(さわらび会)を主宰しています。毎月2回です。また八王子中央図書館で春山会(八王子江戸時代の俳諧古文を読む会)を毎月1回行っています。元氣です。

◆豊川 紘(社会科 所沢市)

10年間お世話になった富士森高校で定年となって6年目になります。現在は40坪ほどの畑を借りての野菜作りと自転車ツーリングを楽しんでいます。八王子もすつかり縁遠くなりました。多摩川の土手沿いはよく自転車で行きます。

◆山口八郎(社会科 稲城市)

17年3月に嘱託職員を退職し、9月から中国貴州民族学院の客員教授として日本語及び日本文化を紹介に出国します。少なくとも2年間は日本を離れますので、皆様によく。

◆宮岡和紀(社会科 昭島市)

専業農家となり、野菜を庭先や朝市で販売しています。都市の緑を守るため、また自分の「農業文化史」の研究のために余生を活かしたいと考えています。何よりも作物を育てることが楽しい毎日です。余暇に海外ドライブや川でカヌーをするのも楽しみのひとつです。

◆根本 敬(社会科 調布市)

新卒の世界史教師として2年間だけ富士森高校で過ごしました。2年目に当時の1年C組を担当した時の

教え子の一人、町田(吉川)和美さんが楽しいメッセージを会報に2回続けて寄せているのを見て、とても楽しく思いました。その後、私は16年前から東京外国語大学に勤めています。

◆田村悦治(社会科 東村山市)

◆栗本幸男(理科 市内下柚木)

17年3月で都立府中高校の嘱託員を終了し、無職で気ままに過ごしています。

◆青木俊(理科 あきる野市)

◆高水典夫(理科 市内散田町)

◆柴野 文(理科 国立市)

御無沙汰しています。富士森・八王子工業、そして17年から日野に異動になりました。浅川から離れずに過ごしています。富士森の卒業生からは、5〜6年前から出産の知らせがほとんど届き、そんな年月が経ったんだなと、しみじみ感じ入っております。そろそろ良きパ・ママになった皆さんにお会いしたいです。

◆染谷知子(音楽科 市内栢田町)

毎年、会報を楽しみに拝見しております。富士森の後、富士、八王子東に勤め、退職して3年目です。毎日のんびりと元気に過ごしております。

◆大高智恵子(家庭科 市内子安町)

会報を読み、当時を思い出し懐かしく感謝しております。私は17年3月末で83歳になりましたので、更生保護法人を引退させていただき、現

在は、エクササイズの教室に通っています。主人も元気で、共に老後の生活を楽しんでおりますが、今年の総会は都合で休ませていただきますが、来年は楽しみにしております。

◆河内恵美子(家庭科 小金井市)

今年も出席できず申し訳ありません。歳を重ねますと、つい出不精になります。外出するよう勧められませんが、機会をつくりできるだけ外へ出るよう務めています。

◆小野寺鈴子(養護 市内緑町)

年に一度の定期検診のお手伝いをしています。元気な生徒さんからスチュウーデントパワーなどと言われる昔もあつたかな・・・と時の流れを感じています。

◆佐藤 満(司書 豊島区)

ご案内有難うございました。会報を隅々まで読みました。

昭和20年代の方々

●越溪悦子(20年卒・船橋市)

船橋へ越してきて1年。やっと友達もでき、充実した日々です。曾孫も1歳の誕生日を迎え、可愛いさかりです。ゆつくりとした老後で思い出すのは富士森高校(当時は八王子市立女学校)のころが多い今日この頃です。

●浅野(岸)暢子(20年卒・練馬区)

東京の家にはたまに帰るだけで長

野泉白馬村の美しい自然の中で元気に過ごしております。

●川崎(伊藤)和子(20年卒・安中市)

本当に懐かしい会報に接し、過ぎ去った大変な青春時代を思い出されます。いろいろの泣き笑いがありました。何が、何と言つても第1期生。お粗末な校舎でしたが気持ちには燃えておりましたよ。しかし、当時は思つてもみながった人生の味。歳を重ねるのも良いものです。また、歳を重ねて体方って、こんなに弱つてくるものか? 日々、これからの「若い」という未知の世界へと勇気を出して歩いていきます。

●石井(大塚)英子(20年卒・相模原市)

2時間に1本の下り長野行きに乗り遅れると小番のおじさん(加藤さん)が「ここで次の列車まで待つていろ」と優しくしてくださったのが有難く思い出されます。

●山田(山田)かね(20年卒・市内中町)

70数年同じ住所で元気に暮らしております。書道や組紐など趣味やボランティアに忙しい日々です。万年同窓会幹事をしています。恩師の青柳(近藤)先生も90歳になられ、さすがに出席していただけなくなり、幹事数名で花束をもって自宅にお伺いしました。足が少しお悪いくらいで、とても元気です。会報で大角先生の事を知り、お招きしたいと思えます。

●松本(松本)文子(20年卒・町田市)

2年前に金婚式を迎え、平穏な日々を送っております。娘2人に孫5人(男ばかり)。長女の孫が大学を終えて就職。母の日にメッセージ付きで素敵なバラが届きました。「初任給が出ました。これからも元気でいてください。」と。嬉し涙が出て止まりませんでした。幸せです。

●松本政子(20年卒・市内八幡町)

現在、中東問題にはまって、かつて旅したイスラエルやユダヤ民族の哀しみ、ローマ法王ヨハネパウロ二世の生き様を執筆中。仮題「シオンの丘(イスラエルの首都エルサレムの雅号)」。刊行の暁には、ぜひとも一読ください。元気で長生きして、神様に感謝の毎日です。ごきげんよう。

●山本(大久保)典子(20年卒・市内打越町)

お世話になっていきます。元気で。お世話になっていきます。元気で。現在、77歳になりました。孫たちも成人し、主人は遠いところへ旅立ち、一人静かに暮らしております。でも、一人静かに暮らしております。でも、パッチワーク、日本画と楽しい趣味を通じてお友達も多く、健康に気を配りながら過ごしております。

●唐津淳子(21年卒・前橋市)

会報を毎年心待ちにしております。懐かしい思い出が甦ってきます。学徒動員で働いた工場での生活。恐ろしかった八王子空襲、そして卒業。過ぎ去った日々を思い出すのは幸せな

のかもしれない。有難う。

●佐藤(羽生)朋子(21年卒・白野市)

懐かしい校章のついた会報を有難うございました。校章は、まだダンスの中にしまっており、地域の老人会で書道、フォークダンス、パソコンなど、いろいろと楽しんでおります。当時の先生方、お友達の皆さまのご多幸をお祈りいたします。

●高岸和子(23年卒・板橋区)

多くの方々の声が聞こえてきそうな会報です。八王子が懐かしくなりました。次回の同窓会はいつ?と心待ちにしております。今は元気でレザークラフトを勉強中です。友人に作品を使っていたく喜びを感じている私です。

●八木(原)幸子(23年卒・市内小門町)

元気で赤十字・保護司などのボランティア活動に終始しています。孫の世話もしています。74歳です。

●西澤(鍋村)百合子(23年卒・市内中野山王)

母校が立派に健在であることを嬉しく、誇りに思っております。愛校心、未だ消えず。現在、74歳になり、地域の北小学校の安心ボランティア、児童館の3〜5歳児を持つ母親のサポート役を市から頼まれて務めております。まず健康第一と地域のトリム体操に参加したり、スポーツクラブに主人と週2回通ったりしています。

●宇津木(宇津木)恵美子(23年卒・

相模原市)

姉は、女学校の3回生で名古屋に居住していましたが、他界して10年が経ちました。一緒に通学していた頃が懐かしいです。阿部晴子先生と姉は特に親しい仲でした。先生お元気ででしょうか。

●吉野(浜田)利子(23年卒・あきる野市)

定年退職して10余年。家事に専念し、小学6年の孫の世話やシルクロードの美術などを学んでいます。2〜3年に一度開かれる同期の同窓会には参加しています。皆元気です。

●奥住(大堀)晴子(23年卒・下恩方町)

少しばかりの畑をいじっています。竹林、栗林などがあるので、季節には忙しくしています。

●井上(木地)妙子(23年卒・藤沢市)

会報に23年卒の方々のお便りがたくさんあり、懐かしく感激しました。私も75歳になりました。コーラス歴32年目となるなど楽しい毎日を送っています。苦しい戦中・戦後を送ったお陰で、すこぶる元気。金婚式も終わり、日々若返りです。

●根岸(根岸)美子(24年卒・松戸市)

戦中戦後の5年余り過ごした八王子での生活が、私の人生観の根底になっています。現在は一人暮らしですが、週に4日は働いています。外に出ることで学ぶことも多く、精神的に若さや健康を保っていただけるのだ

と思います。当時の友達と今でも交流があり幸せです。

●森口(平野)千恵子(24年卒・市内諏訪町)

嫁・妻を卒業し、一日30分以上の散歩、月一回は都心へ出かけることを心がけております。できたら音楽会、演劇、美術鑑賞を続けていきたいと思っています。一人でも…。

●大澤(小町谷)マヨ子(24年卒・町田市)

娘夫婦、孫たちと穏やかな日々を健康に気を遣いながら過ごしています。忘れやすくなり、幸せなこともあり、心豊かに日々を生きたし。

●武田(武田)栄子(25年卒・武蔵野市)

歌の個人レッスンを受けて4年半。日赤チャリティショーなどで日本調の歌を唄わせていただいております。レコードは吹き込めませんが、当分、唄い続けるつもりです。

●村内 薫(25年卒・市内加住町)

会報を楽しみに読ませていただいております。

●八木(尾下)ゆき(26年卒・市内大和田町)

学生時代が昨日のように思われます。今年、老いて年1回のクラス会を今も続けているのがせめてもの救いです。約30人集まります。

●熊沢(熊沢)正子(26年卒・市内めじろ台)

あいにく総会の日は、お仲人をや

らせていただく方のお式の日になります。懐かしい方々に会えるのに大変心が残ります。しかし、またの期にと、日捲りごとを大切に、一日一日を生きて、自分を高める勉強をしましょう。皆様、どうぞお元気で。

●清水(森)照子(26年卒・市内八幡町)

重点支援校に指定された由、心からお喜び申し上げます。先生方をはじめ生徒の皆さんの努力の成果と存じます。近況報告も楽しく読ませていただきました。存じ上げている先生は、山本一枝先生お一人です。

●小平(小平)富子(26年卒・市内中野上町)

三世代揃って元気に暮らしています。

●中井(添野)富子(26年卒・つくば市)

校舎も立派になられ、益々のご発展をお祈り申し上げます。

●串田(里見)友子(26年卒・市内追分町)

私も72歳を過ぎました。夫と音楽事務所を作り、今も働いています。都内や地方の小学校の音楽鑑賞教室をやっております。ほとんどが5月から11月ころまでの仕事です。母校にも伺いたいと思いつながら、欠席してしまっています。

●芦川(長田)エイ子(26年卒・大田区)

着付け教室をしております。アトフラワー、手芸と忙しい毎日を送っています。

●田村(松尾)米子(26年卒・東久留米市)

母校の発展の様子、大変嬉しく思っています。私事ですが、昨年は心臓を悪くし入院を繰り返しましたが、現代医学のお陰で、今は元気に過ごしております。日本画、書道などを楽しんでおります。会報に同窓生のお名前を拝見し、懐かしく思っています。

●平澤(宮川)幸江(26年卒・宝塚市)

遠くに住んでおりますと、生まれ育った八王子が懐かしく思われます。昨年転居し、雑事に追われております。またの機会に母校を訪れたいと存じます。

●波多野(野本)静江(27年卒・市内大和田町)

私たちは、毎月1回お食事をしております。多い時は、13〜14名が集まります。今のところ、皆さま元気で、月1回の集まりで和気藹々と楽しくしております。毎月クラス会をしているようです。これからも皆元気で長く続けていきたいと思っております。

●鈴木(藤原)福枝(27年卒・新宿区)

元気で、毎日ウォーキングで頑張っています。

●井上(穴水)妙子(27年卒・市内本町)

クラスの方々の食事を楽しみにしています。孫たちに囲まれパワーを受け、社交ダンスをエンジョイし

ています。

●藤宮(八木)静江(27年卒・所沢市)

幼児教育の大切さを感じつつ、元気な園児たちと毎日過ごしております。夕方のウォーキングと週1回のヨガは続けるつもりです。

●関口(山上)和子(27年卒・市内富士見町)

元気に過ごしております。週1回の社交ダンス。四季折々の山歩きは、日帰りが多く、4〜5時間、ゆっくり森林浴をしながら花を見たり、美味しいお弁当を食べたりして楽しんでおります。会報のクラス会だよりを懐かしく読ませていただきました。

●山口(横倉)妙子(27年卒・市内台町)

親しみやすい会報をいつも楽しみにしています。今年、第九の発祥地・鳴門へ唄いに行く予定です。

●繁田(池端)寿子(28年卒・幸手市)

ここに住んで30年。子ども3人、孫6人に囲まれ、楽しく住んでいます。主人とともに元気で毎日を過ごしております。

●加藤国雄(28年卒・市内本町)

「老来いよいよ壮健なり」をモットーに「倦(う)まず弛(ゆる)まず」。そして心地誤ることなく充実した余生を送っております。警察署長、白バイ隊長を最後に警視庁を去り、現在は上場企業の非常勤顧問として務めています。

●佐藤次朗(28年卒・市内諏訪町)

会報を拝見して、そこに先生や先輩、後輩のお名前を見て、懐かしく当時は思い浮かべておりました。自分も古希を迎え、同年輩の人たちと毎日楽しく過ごしております。

●福島 明(28年卒・市内下恩方町)

八王子市役所を退任し、70歳ですが、一人でハイキングに行っています。

●服部(橋本)美代子(28年卒・府中市)

会報で同級生の名前を見て、懐かしさのあまり、ペンを取らせていただきました。旅行、ゲートボール、太極拳と毎日忙しく過ごしております。特にゲートボールは、これからの季節、試合が多く、歳をとる暇がありません。だったら良いのですが？

●吉村(吉村)富士子(28年卒・川越市)

この度、母校を訪ねました。懐かしい先生方やお友達のこともお伺いしたくて…。担任の大貫先生はすでに他界されたとのこと。生物の並木先生、数学の船橋先生、お世話になりました。すっかり変わった校舎、美しい校庭。変わってしまった西八王子駅や街並みを眺めながら50年の月日の重みをひしひしと感じています。

●青藤 禎(28年卒・市内万町)

70歳を期に退職のつもりでいましたが、何となくまだ勤めています。古希とは、よく言ったもので、身体のある

ちこちがイタチデキました。皆さまの近況報告(ハガキ展示)を見に今年も総会に参加します。

●鈴木(鈴木)綾子(29年卒・東村山市)

懐かしい先生方のお顔や文章を見ながら、あの富士森公園の近くの古ぼけた木造校舎を思い出します。あの「ロマンス池」と呼んでいた水溜り(?)の周りで語り合った友人は、今どうしているのかしら。私は元気で暮らしています。

●鈴木(池野)邦子(29年卒・国分寺市)

もうすぐ70歳。腰や膝が痛いと言いながら、山登りやスキーに行っています。普段はフラダンスを教えたり、在宅介護をしたりと毎日忙しい日々を過ごしております。

昭和30年代の方々

●桑元元聖(30年卒・野田市)

総会には参加できませんが、会の繁栄をお祈りいたします。

●小宮(藤島)美登里(30年卒・大月市)

お陰様で病氣知らずに過ごしております。総会は欠席します。

●関(中島)政子(31年卒・草加市)

総会当日は出席できません。主人とともに元気しております。

●庄野靖二(31年卒・足柄上郡山北町)

10年に60歳で定年退職し、17年3

月まで同じ職場でパートとして勤務しました。現在は、畑を借り野菜作りとテニスで汗を流しています。

●岩崎伸光(31年卒・府中市)

毎日、家で鉢植えの草花、モミジの手入れをしています。モミジは約120種類あります。植替えが大変ですが、楽しんでいきます。

●池田(佐々木)珠子(31年卒・横浜市磯子区)

自営業なので仕事の合間に趣味のカラオケ、フラダンス、健康体操に頑張っております。

●梅沢(内藤)玉江(31年卒・相模原市)

人工透析(週3回)をして、20年と4カ月になります。最近、体調があまりよくありませんので、欠席です。皆様によくお伝えください。

●大丸博功(31年卒・国分寺市)

卒業してから49年目。あと2年で70歳。いろいろとありましたが、元気で過ごしています。同窓会も昨年開催し、40名近い級友と再会しました。初参加者も何名かいて楽しい時を過ごしました。爺さん婆さんの集まりでした。

●座本(日向野)けい子(31年卒・厚木市)

素晴らしい学校になり嬉しく思います。これからも良い卒業生を送り出してください。農家に嫁いだもので毎日が忙しいので元気にしていま

す。

●倉田義和(31年卒・藤野町)

残念ながら記憶が薄れています。会報を拝見して教わった先生は、村田昭先生、井上福太郎先生です。懐かしいです。当時の校舎は富士森公園の方なので、一度現在の校舎を見たいと思います。

●山下秀昭(32年卒・練馬区)

出席できませんが、特に昭和32年卒の方によくお伝えください。

●山崎宏(32年卒・市内東浅川町)

市内の名所などを散策したりしています。

●横溝光宏(32年卒・東村山市)

47年間勤務した会社を退職し、現在は晴耕雨読の生活をしております。

●本多昭蔵(33年卒・府中市)

シルバー人材センター会員として駐車場管理業務に従事しております。孫の成長を楽しみにしています。総会の時に野球部の練習風景を見ました。16年7月18日(日)午前10時、府中市民球場で初めて高校野球を観戦しました。当日は、雲ひとつ無い真夏日で、1回戦を10対8で勝ち上がった母校野球部を迎える相手は、第1シードの早実でした。結果は、5回1対11でコールド負け。しかし、ストライクの1球ごとに思わず拍手。1死を取ること大拍手。選手の懸命な姿に感動しました。揃いのユニフォームで麦茶の接待をしていただいたお母

さん方、母校のプラスバンド部の応援も見事でした。機会があったらまた観戦したいです。

●石井(大熊)貞子(33年卒・鴨川市)

いよいよ年金を受け取るようになりました。鴨川市の介護相談員の任を受け、特別養護老人施設に月2回、訪問してお話を伺っています。自分の老いてからの生き方などを学ばせていただいています。楽しいです。

●水沼(鈴木)尚子(33年卒・市内館町)

現在、68歳になります。比較的元気に過ごしています。卒業から50年近い年月が流れましたが、学校時代の友達と食事をしたり、旅行に行ったり楽しく過ごしております。ミトミ会(33年卒)では、毎年5月の最終日に同窓会をいたしております。

●品川(峰島)美智子(33年卒・日野市)

自営業、主婦、着物教室、踊り、フォークダンス、よさこい。これだけ忙しくしているながら高血圧で悩んでおります。いつか総会に参加したいと思っております。

●山本(山口)成子(33年卒・座間市)

どうぞ、よろしくお願ひします。

●佐藤裕(33年卒・立川市)

仕事にスポーツに元気でやっています。

●志柿辰生(34年卒・市内長房町)

桜の舞い散る初夏の季節になります。

おめでとうございます

B組



A組



した。会報に私事近況を載せていた
だき、少々恐縮もし、何となく心に熱
いものを感じ、母校との絆を今更の
ように大切に思い起こさせてくれま
した。

●秋山(武田)圭子(34年卒・山形市)

桜が終わってツツジの美しい季節
に移り、山形も初夏に入りました。自
然を楽しんで暮らしています。

●古谷(馬場)美代子(34年卒・羽村市)

六人家族の中に飛び込んでワイワ
イガヤガヤ。いつの間にか夫婦二人
になりました。思い出は「絶対遅刻」
電車に、いつも阿部晴子先生がいらっ
しゃいました。駅からタクシーで校
門まで、たぶん10回以上ご一緒させ
ていただきました。授業は一度も受
けたことがありません。先生、本当
に有難うございました。

●谷野(高橋)兌子(34年卒・市内北野台)

高校の思い出は、2年の時に台町
から長房に引越したこと。今でも
クラス会は年に2〜3回行っていま
す。93歳になる実母の介護で、最近ほ
あまり出かけられません。主人の
協力であるべくクラス会には出て、
ストレスを発散したいと思っています。

●真上昌子(34年卒・市内追分町)

体調が悪く参加できなく申し訳あ
りません。先生、安田さんいつもお気

遣い有難うございます。元気になっ
て参加できるよう頑張ります。

●堀田(矢崎)典子(34年卒・上野原市)

連絡しませんでした。が参加します。

●中田(西村)澄子(35年卒・杉並区)

入退院を繰り返していた母が亡
くなりしました。今は東京霊園に眠っ
ております。母校の前を通ってお墓
参りに行きます。私の保護者会、個
人面接など母と一緒に学校に来た
ことを思い出します。私の在籍当時
の学校は、玄関前の梅の花がとても
きれいでした。今は桜の花が素晴ら
しいですね。

●中山義隆(35年卒・八千代市)

高校勤務の間を見て健康保持のた
め、ゴルフなど、できるだけ身体を動
かしています。お陰で元気です。

●坂下(森住)寿子(35年卒・函館市)

会報の校舎風景を見て、時の流れ
を感じます。西八の駅を降り、3年間
通ったことを思い出します。川があっ
て橋を渡ると左側に校舎があった。
当時は、まだ閑散としていました。45
年も前のことです。

●角(後藤)紀代子(35年卒・市内めじろ台)

春夏秋冬、老人と共に過ごす笑顔
の日々です。会報に掲載していただ
き有難うございます。相変わらず、油
絵、造型粘土を12カ所の老人施設を
回り、楽しい日々を送っています。



担任の先生方

福田 大貫
山本 小林
井代 神保
内田 高水

●高橋清輝(36年卒・小平市)

佐藤校長先生のもと、都立高校と
しては個性ある方針での路線を歩ま
れていることに敬意を表するととも
に、重点支援校なり、益々特色ある魅
力ある都立高校としての発展を期待
しています。小生は、立川女子高校の
校長職に着任しています。母校山岳
部OBで結成した富士森山岳会(会
員25名)は、今でも活動しています。

●大久保武雄(36年卒・瑞穂町)

武蔵野ゴルフクラブのメンバーで
月に4〜5回ゴルフを楽しんでいま
す。

●田邊征夫(36年卒・市内上野町)

2年前に定年退職しました。昨年
は高校で進路指導、今年はソフトウエ
アの会社で採用の仕事をしています。
まだまだ現役で頑張っています。

●伴 鍊(36年卒・宇都宮市)

市内の県立高校で講師として何と
か頑張っています。季節の折々に西
八駅から富士山や浅川のほとりの
柔らかな緑を思い出します。

昭和38年3月卒業の皆さん 還暦



●樋口孝雄(36年卒・府中市)

会社を退職し、現在、年金生活の毎日です。1つでも趣味を作ろうと、最近は水墨画の講習会に参加しました。60歳の手習いで苦心しております。5月の連休には友人6名と中国雲南省と桂林を旅行し、大変楽しい思い出を作ることができました。

●来住野(富田)二江(36年卒)

35年卒の方が始めたコーラスに参加させていただいています。

●津田(河井)佑子(36年卒・市内めじろ台)

フルタイムで某会社の経理のお手伝いをしています。すこぶる元気です。

●加藤守(36年卒・横浜市港北区)

今年こそ万難を排して出席するつもりです。

●山崎(山崎)和子(37年卒・中野区)

中野駅南口近くでスナックを経営。今年で開店30年になります。昭和37年卒の同級生有志と、時々ミニ同窓会を開いて親交を深めております。

●木下正秋(37年卒・町田市)

36年勤めた会社を定年退職。現在、某会社の取締役保険部長として働いています。父母共に他界し、父の残してくれた家庭菜園で休日には良い汗をかいています。

●藤本(堂田)朝子(38年卒・市内みなみ野)

4月に引越しました。長女に2人目の子どもが産まれ、帰ってきました。

孫の世話をするため、山登りや習字など、自分の趣味は、お預け。忙しくなりませんが、健康に感謝しています。

●大塚(山下)公子(38年卒・座間市)

少々働きながら元気で楽しい毎日。を過ごしております。息子2人は、国内、海外でそれぞれ活躍しています。

●大熊(中村)八千代(38年卒・入間郡大井町)

大変お世話になります。脚の調子がよくありません。欠席させていただきます。

●橋口涼二(38年卒・昭島市)

名も無く貧しく、それなりに暴飲暴食を繰り返し、命より健康大切にたった一度の暇つぶし、今日を限りと生きています。

●斉藤 桓(38年卒)

定年退職後、第2ステージで頑張っております。4月24日に新宿で久しぶりに3年D組のクラス会を行い、21名が参加。遠く福岡から阿部先生も来られました。その後、会報が届き、還暦メンバー3年D組の写真を見つけ、42年前を懐かしく思い出しました。

●矢内(林)芳子(39年卒・川崎市麻生区)

5人姉妹のうち3人が母校の卒業生。私を除いてみんな八王子市内に嫁いでいますので、会えば話に花が咲きます。兄と長姉の家が高校の近くのので、校門の前を通ると、いつも懐かしく当時を思い出します。また

13人の曾孫がいる母も元気にしております。いつまでもその輪を大切にしていきたいと思っております。

●清水(土方)香子(39年卒・北区)

ヨガの指導を始めて21年。再びヨガブームとなり多忙の毎日です。来年は還暦を迎え、益々健康の大切さを感じています。

●薄井(窪田)芳江(39年卒・狹山市)

母校に一番近い家でした。テニスコートのすぐ近くで、変わりゆく母校の様子は実家に行くたびに見えます。健康に注意しながら好きな手芸で過ごしています。

昭和40年代の方々

●小島 眞(40年卒・小平市)

母校の発展を祈念しています。

●山下良樹(40年卒・新宿区)

現在、専門学校・日本ホテルスクールで進路指導主事をしています。時々後輩が入学してきます。定年まで2年弱となりました。同窓会も過去に2回開催しております。総会に一度行きましたが、同期卒が一人もおらず、それから参加していません。

●南雲(荒井)千代子(40年卒・瀬谷町)

岡山に来て29年になります。子どもたちが東京に居るので、上京するのですが、日帰りばかりです。八王子が懐かしく思い出されるのですが、行けずに残念です。小さなメンタル

クリニックを夫と二人でやっています。ストレスが多い世の中のせいでしようか。忙しい日々です。元気な間は働き続けたいと願っています。

●高田(稲村)和子(40年卒・狹江市)

主人、息子、娘、犬、猫と元気に暮らしております。近くに多摩川が流れ、登戸の橋があります。娘は現在、ロンドンに留学中。八王子が実家なので、時折に西八王子に降り立ちます。富士森のセーラー服を見られずに残念です。可愛らしい制服だったのに……。

●三井(岡田)京子(40年卒・市内明神町)

夫の退職後、春から秋は山梨県の別荘で、冬は新築中の杉並で生活することになります。

●厚海(灰塚)三枝子(41年卒・立川市)

会報を懐かしく読ませていただきました。山本一校先生の近況報告を拝見しまして、当時の思い出が甦りました。私の方は、今孫と遊ぶ日々、若返っております。

●町田敏之(41年卒・市内子安町)

定年まで、あと3年です。第二の人生を考えています。小学・高校・大学生の子育てに追われています。

●小久保(木下)伸子(41年卒・市内鹿島)

都を退職し、再雇用で事務の仕事をしております。

●菊島 仁(41年卒・国分寺市)

かねてからの用事のため総会に出

席できません。次回は参加させていただきます。ただきたいと存じます。

●高田(小野)幸子(41年卒・市内元本郷町)

孫が1歳になり、たまに子守りをしたり遊んだり。とっても可愛い盛りです。これからの成長が楽しみです。母校の前の散歩道は、時折自転車を通ります。横目で懐かしく見えています。

●阿部精孝(41年卒・所沢市)

仕事のラストスパートに入っています。本の出版に向け頑張りたいと考えています。

●櫻村(安藤)佐代子(41年卒・市内台町)

総会の後、卒業後初めての同期会を開催することになり、準備の手伝いに関わりました。そこで母校も統廃合の対象になる可能性あることを知りました。私の時代、市内の普通校は、富士森と南多摩だけでした。母校が無くなってしまふことがあれば寂しいことです。今後何かの形で少しでもお役に立てればと考えています。

●秋山達夫(41年卒・市内犬目町)

自分の育った母校を大事にしたいと思えます。自分のできることから始めたい。何か協力したい、そんな思いです。多くの人が参加して欲しい会です。

●遠藤(梅澤)美代子(41年卒・国立市)

受験生を抱え、毎日忙しく過ごして

ています。

●久野光洋(41年卒・市内散田町)

まもなく還暦を迎える年齢になりました。学校に先生はいらっしゃるのでしょうか、恩師は居りません。恩師がいれば必ず同窓会にも出席者は増えると思います。先生に頑張つて欲しい気持ちがいっぱいあります。今回は41年卒の同期会があるため、総会にも参加するつもりです。

●清水秀司(41年卒・市内明神町)

今年から勤務先が完全週休二日制になりましたので、総会にも積極的に参加したいと思えます。

●深井関雄(41年卒・大阪市天王寺区)

大阪に住んで20年近くになるうとしています。

●菅原(野田)むつみ(42年卒・市内北野町)

7月に開かれる同期会。初めてのことで、楽しみにしています。でも嬉しいような気恥ずかしいような…。何か複雑な思い、私のこと何人が覚えていてくれるかしら…。

●和田賢二(42年卒・市内本町)

7月に卒業生の合同同窓会が開かれることになりました。久しぶりに小学校の同窓会もあり、60歳にあと数年になってしまいました。2回の周年記念誌作りが懐かしく思います。

●吉野(井上)チエ子(42年卒・立川市)

バスケばかりしてしていたので、

他のことは覚えておりません。ハイキングの趣味のため週3回の剣道を始めて14年になります。子どもたちの少しでも良い指導者になりたいと稽古に励んでいます。

●杉本昭(42年卒・藤野町)

卒業してから初めての同期会に参加する予定です。50歳の時にリストラで退職しました。月の半分を働き、半分は農業や登山を楽しんでいます。総会は何となく参加しづらいです。

●細見(藤井)裕子(42年卒・京都市左京区)

学年同窓会に参加しようと思っています。2、3カ月に1回くらい千葉の実家に両親の手伝いに行くのですが、八王子は遠くてなかなか足が向けられません。

●生沼芳明(42年卒)

国立市役所で議会事務局長を務めております。

●栗原敏夫(43年卒・市内廿里町)

33年間勤めた会社を退職しました。再就職までの間、夫婦で旅行などを予定しています。総会の頃はヨーロッパに行っています。

●会田(中沢)由美子(43年卒・市内寺田町)

子育てが終わったら、今度は主人の母の介護が始まり、私自身は、ホームヘルパーとして働いております。

●佐藤(寺沢)静子(43年卒・多摩市)

元気に生活しています。



▲昭和40年代後半の登校風景(学ランとセーラー服)

●近江(井上)貴美子(43年卒・三郷市)

お友達の近況なども判り、会報を楽しく拝見いたしました。プールも無く平屋の理科室などのあった時代と今は随分違うのでしょうか。

●孤田元(44年卒)

残念ながら総会に参加できません。通信費削減のため、Eメールを活用されてはいいかがでしょうか。来年は出席したいものです。今回の会報は44の会の写真も載っていて保存版の会報となりました。有難う。

●小椋きよみ(44年卒・塩山市)

自然に囲まれ、山梨の鎌倉と呼ばれる歴史ある塩山で元気に暮らしております。

●藤本利明(44年卒・日野市)

小生、相変わらず少年軟式野球に関わっております。毎週毎週、顔が黒

くなっているこの頃です。

●長沼(但野)愛子(44年卒・笛吹市)
相変わらずの毎日を過ごしております。

●岩下照房(44年卒・富士見市)

スローライフを楽しむべくコンピュータメーカーを辞めて、某薬品卸業社で情報システムの顧問に従業。

Web関連の開発指導を行っております。個人的なホームページを立ち上げて気ままにインターネットライフを楽しんでいます。ホームページはhttp://sdc.zine.netです。訪問してください。

●半沢隆子(44年卒・日野市)

海外在住のため失礼します。

●阿部(細谷)五十鈴(44年卒・横浜市青葉区)

在宅でDTPの仕事しながら、夫と結婚予定のない娘、息子、犬との平穏な生活を送っています。

●関根(和田)友子(44年卒・さいたま市)

今、主人と2人。いつも一緒に出掛け、楽しく暮らしています。そんな歳になりました。

●蔵満(内藤)ちづ子(44年卒・市内大和田町)

八王子市立由井第一小学校の栄養士として、毎日子供たちの給食を作っています。新舞踊、社交ダンスと、健康のため身体を動かし、元気に過ごしています。44の会に参加して青

春を取り戻しました。

●佐藤栄一(44年卒・市内千人町)

富士森の地元、西八王子を盛り上げようと、今「踊れ西八夏まつり(阿波踊り&よさこい)」の準備と練習に取り組んでいます。「富士森バンザイ」を同窓会歌にしませんか。

●下田俊昭(45年卒・府中市)

会報に自分の近況が載ってビックリしました。前回、報告したユースプラザがオープンしました。母校が無くなってしまったことは、大変辛いことです。母校を失った同窓生の気持ちを思うと、学校がある私どもは幸せなのでしょう。出来たユースプラザ(高尾の森わくわくビレッジ)は卒業生にも好評です。近くですので行ってみてください。

●小川(佐藤)映子(45年卒・市内北野町)

小さな食堂を夫婦二人で営んでいますので、卒業以来、出席することができません。毎年会報を送っていたことが楽しみです。

●間野目(古川)孝子(45年卒・日野市)

山岳部の顧問であった野間先生の手記、懐かしく読ませていただきました。私も埼玉で小学校教諭をやっております。勤続30年になります。

●西澤 明(46年卒・千曲市)

昨年、同窓の人見君が亡くなり、その後34年振りに母校を訪問し、周囲をじっくりと歩きました。帰りにア

ジアドのパンを買い、食べて帰ってきました。

●石塚(橋本)裕子(46年卒・市内東町)

八王子に住んで6年になります。子どもが独立して、また仕事を始めました。静かな日々です。

●平田(宮沢)和子(47年卒・川崎市麻生区)

3年D組(菊池担任)で昨年、クラス会をしました。

●鈴木(北浦)優美子(47年卒・名古屋市中東区)

33年振りの同期会に出席いたしました。懐かしい顔ぶれに時の過ぎるのを忘れそうでした。八王子駅前辺りの夜の風景がすっかり変わって、少し淋しい想いもしました。「アジアド」のおばさんに会いたいですし、パンも食べたい気持ちでいっぱいです。

●日向秀明(47年卒)

33年振りの同期会に出席しました。会報に使われた写真を見てがっかりしました。いいかげんなものですね。出席する気がしなくなりました。

●目黒喜(47年卒・中央区)

楽しみにしていた同期会は、骨折のため参加できませんでした。次回を期待しています。

●今西(高木)淑子(47年卒・さいたま市浦和区)

昨年、高尾に桜を見に行った帰り、浅川を辿って学校まで歩きました。プール以外は校門の位置まで変わった

ていたので驚きました。今年2月には学年同窓会に出席でき、懐かしい先生や級友と旧交を温めました。お世話くださった幹事さんに感謝しております。

●渡辺(中丸)幸江(47年卒・市内散田町)

33年振りの友の顔に逢い、すぐに学生のころに戻り、とても楽しい時間を持ってました。会報にも載せていただき有難うございました。幹事さん有難うございました。

●裏野(高根)正江(47年卒・市内片倉町)

会報に稚拙な文章を載せていただき有難うございました。ただ写真が違っていたようです。同級生から指摘がございました。

●小山 進(48年卒・羽村市)

今年、長男が都立高校に入学しました。母校ではなくて残念です。重点支援校指定おめでとうございます。FA達成プラン実現を応援します。

●佐藤(石井)葉子(48年卒・川崎市宮前区)

転勤族の我が家。そろそろかなと思いつつ暮らしていますが、もう落着きたい年齢に入ってきました。

●宇津木孝充(48年卒・市内元八王子町)

母校よりも八王子の西端・恩方第二小学校の副校長として3年目。元気に勤めています。機会があれば参

加しいと思っっています。

●渡辺(久保)つな子(49年卒・横浜市西区)

私も子どもが授かるのが遅かったため、永く専業主婦でした。今年、子どもが自立し始めたので、25年振りに社会復帰を果たしました。今、若い人たちに囲まれ悪戦苦闘している毎日です。

昭和50年代の方々

●戸倉光聰(50年卒・上野原市)

卒後30年を迎え、6月5日に先生を囲んでクラス会を実施します。最近、年々当時の懐かしさが増してくるばかりです。早く皆に会いたいと思っっています。

●高橋(木下)いつよ(50年卒・大和市)

会報を楽しく読ませていただきました。

●松溪直樹(50年卒・厚木市)

校舎の写真を見て、立派になったものだと驚くとともに、床が抜けた木造校舎を懐かしく思い出しました。3年に一度開かれるクラス会が楽しみです。

●堀部(近藤)英子(51年卒・世田谷区)

知的障害の子を持つ親の会の役員をしております。いちよう祭りに伺った際、きれいになった学校を浅川の土手から眺めました。懐かしい学び舎の後輩の方々に充実した高校生



▲昭和50年代の登校風景 (制服がなくなった)

活を送って欲しいと願ってやみません。

●森下(高田)誠子(51年卒・立川市)

在学中はバレー部でみっちり鍛えられ、今もメンバーとは近況報告したり、お会いしたりしています。今春、姪が母校に入学しました。3歳年下の弟も母校のバレー部でした。同窓の輪が家族にも広がっております。

●大久保(福田)恵子(52年卒・つくば市)

たまに高校時代の友人と会ったり、電話で話したりして息抜きをします。そのうち、一緒に出席しましょうという話題も。

●青柳暢二(52年卒・日野市)

本人は、上海で仕事をしています。

●沢辺(内田)広美(53年卒・青梅市)

会報が届くたびに当時のことが思い出され、また現在の母校のことが判り、嬉しく思います。

●丹澤(樋口)智恵(53年卒・市内堀之内)

表紙の写真を見て、当時の冬の体育の時のマラソンを思い出し、緒環先生(バスケット顧問)の近況に時の流れを感じました。大きな口を開けてアジアドのパンをほうばった懐かしいひと時を有難うございました。

●坂本(吉田)かおる(54年卒・羽村市)

母校を卒業後短大に入り、信販業界、耳鼻科、広告、互助会、スーパー、損保業界と、いろいろな職業につき、いろいろな人と付き合い、トラブルも無く楽しい生活をしています。子どもがないのが寂しいくらいかな。

●和田正信(54年卒・市内千人町)

小学校の時に大病を患った影響で、最近まで体調が良くなかったのですが、2年ほど前から都内の病院に通い、今ではかなり元気になりました。仕事の方も昨年あたりから軌道に乗りました。始め、今秋には会社を設立します。

●仙石(浴本)和江(54年卒・青梅市)

棒倒し



▶騎馬戦

クラス会・同窓会 開きませんか

卒業して20年ほど経って、30代・40代になると、無性に学生時代が懐かしくなる。クラス会開催時の通信費相当額を補助します。詳しくは事務局まで。

昨年よりテニス部OB会に参加させていただき、20年振りにラケットを振っています。軽井沢合宿にも日帰りですが、楽しんできました。翌日の筋肉痛は言うまでもありません。

●大場秀明(55年卒・中野区)

仕事は、パソコンでワード・エクセル、パワーポイントなどのソフトを使って名簿作成やホームページの作成や編集の仕事(在宅)をしています。

●松澤英子(55年卒・日野市)

相変わらずミラノ在住で元気に働いています。母代筆。

●辰本明美(57年卒・国立市)

出席できませんが、いつもお世話様です。

●武(角田)伊津子(58年卒・日野市)

会報の校舎の風景。思い出すのは昭和50年代。年を感じました。でもブレハブ校舎、懐かしかったですねえ。「アジアド」のパンもまた食べたいなあ。今度、総会に行ってみたいなあ。

●吉田(釣井)香織(58年卒・市内中

野上町)

平成17年3月。夫の転勤でインドネシアに行きます。5年くらい滞在予定です。

●杉浦克彦(58年卒・国分寺市)

城南信用金庫桜上水支店に勤務しています。

●関口(宮本)雅代(59年卒・杉並区)

アジアドのパンが食べたくなりました。

●小澤貴美子(59年卒・市内長房町)

毎年、ハガキを直接学校の事務室まで届けています。近くに住んでも学校に行くこともないので、1年に1回、このために学校に行くことができて嬉しいのです。

●吉川(町田)和美(59年卒・日野市)

娘も富士森2年生になり、忙しくしています。1年の時は、マラソン大会、歩行会ともに雨でお流れ。先輩顔をして、いろいろと教えていたのに残念。もちろん娘は喜んでいました。先生方ご免なさい。私も母校に関わって嬉しいです。

昭和60年代・平成年代の方々

●大谷啓介(60年卒・川崎市中原区)

高校を卒業して20年が経ちました。来年40歳になります。栗本先生とはお葉書を通じた交流があります。40歳を記念してクラス会を企画しています。これからクラスのメンバーを募つ

てクラス会名簿を作り始めます。

●中山陽一郎(61年卒・鎌ヶ谷市)

いつも会報を有難うございます。

●井上(長澤)裕子(62年卒・市内台町)

結婚し、子ども3人を産み、高校の近くに住まいを持っていきます。高校時代の思い出は楽しいことばかりです。

●山口(菊池)美和(62年卒・渋谷区)

関谷先生は、今どうしているのでしょうか？ 数年前より年賀状がきません。

●吉沢圭子(63年卒・町田市)

結婚して女の子が2人います。3歳半と2歳半です。

●田中(吉田)直美(2年卒・新座市)

高校卒業後、進学・就職と住まいを転々としていましたが、今から5年前、28歳の時に懐かしい西八王子に職場を移し、母校の生徒たちと同じ電車です。通っていました。今、お腹に赤ちゃんがいて、再び西八王子から去る日が近づいてきました。近いうちにクラス会でも計画したいと、クラスメイトと時折話しています。

●上島貴利(3年卒・甲府市)

この度、甲府に異動となりました。「交番のお巡りさん」として、毎日励んでいます。休日は、自動車学校へ通ったり、資格取得のための勉強をしたりと、目標を持って頑張っています。●山崎(安藤)貴子(4年卒・立川市) 先年10月より日本料理店を始めま

した。忙しい毎日を送っています。総会に参加できず残念です。

●遠藤慎友(5年卒・市内泉町)

仕事の関係で資格を取るため勉強をしています。神谷先生、佐藤先生、会報を読みました。お会いすることできたなら最高ですね。

●柴田八千重(5年卒・小平市)

いつも会報を有難うございます。昨年、町田市から転居しました。

●石井(深谷)理恵(5年卒・あきる野市)

小学5年と3年の娘がいます。自分の時間を有意義に過ごしています。

●真佐喜(高瀬)直子(6年卒・市内狭間町)

昨年、引越しました。息子も2歳になり、楽しく育児をしています。

●小俣信之(6年卒・朝霞市)

昨年3月、引越しました。

●熊谷圭(8年卒・日野市)

まさか私の意見が会報に載るとは…。もう少し良いことを書けばよかったです。後悔。就職して10年目に突入。人事異動で違う部署に配属になりました。幹事の根本君には仕事中心によく合いましたが、会えなくなりそうです。結構、会えて嬉しかったんですよ。卒業してだいぶ経つと、同級生の近況がどうも気になるので、会報は貴重です。久々にクラスの仲間会いたいですね。

●橋本健一(9年卒・市内打越町)

同窓会ホームページ

<http://www.fujimori-ob.com>

同窓会の活動や学校行事のことなどが判ります。同窓生のホームページもリンクしています。一度アクセスして見て。

引越しました。

●山本和正(13年卒・町田市)

無事、大学を卒業しました。社会人頑張っています。

●稲葉明南(13年卒・市内別所)

今月、引越しました。

●上杉哲平(15年卒・市内丹木町)

小学校教員を目指し、勉強中。

●村上知登世(15年卒・日野市)

この5月から看護学校の寮に入り一人暮らしを始めました。

●大沼万莉(16年卒・市内横川町)

専門学校は出席を重要に考えているので、毎日忙しい日々を送っています。大学4年を終えた方が、また学びにやってきました。いろいろな層の人がいます。現在、就職に向けて頑張っているところです。

●長山詠子(16年卒・日野市)

大学2年生になりました。

●臼木恵司(16年卒・日野市)

一浪して4月から東京経済大学経済学部に通学しています。

クラス会だより

お詫び

前号(NO.10)のこの欄に掲載した昭和47年卒同期会の写真に誤りがありました。関係者の方々に謹んでお詫び申し上げます。

同期会がきつかけに 三十数年振りのクラス会

(昭和47年3月卒3年B組)

鈴木泰二



▲30数年振りに先生を囲んで

10月26日、海鮮居酒屋八王子「天天」に25名の出席を得て、昭和47年度卒業3年B組クラス会を30数年振りに開催することができました。本年2月、卒業して初めての同期会の際、しばらく滞っていたクラス会を開催しようとの盛り上がりでの開催でした。同期会より10名以上多い25名と担

任・植田先生の出席を得て、盛大かつ有意義に懐かしい時を過ごすことができました。途中、それぞれの近況報告や連絡先不明者の情報交換などをして、予定の二時間はあっという間に過ぎ、全員で二次会へと会場を移しました。なお、今後は、八王子在住者を中心に常任幹事となり、定期的にクラス会を開催していくことを決定し、次回クラス会での再会を約束し、解散となりました。

三十三年振りに やっとできたクラス会

(昭和47年3月卒3年E組)

幹事一同



▲33年振りのクラス会

一度クラス会をやりたいたと思いながら、時々ばかり過ぎて…ようやく実現できました。進藤先生もお元気で、話し方もお声も少しもお変わりなく。学ランとセーラー服を着た気分です。あっという間に33年前にタイムスリップし、楽しいひと時を過ごしました。

日時 2005年10月29日(土)
場所 クレア
人数 17名 二次会 19名

三十年目のクラス会

(昭和50年3月卒)

鴨下裕明

もう何回目のクラス会でしょうか？昭和50年に卒業して、早や30年。8月27日に立川で3年振り(ここ何回かは3年周期です)にクラス会を行いました。

女性12名、男性10名、先生を入れて23名。クラス全員で44名ですから、半数の出席率で50歳を間近に控え、元気にみんなと再会できたことを喜び、河内美恵子先生も81歳の高齢にもかかわらず足を運んでいただき感謝、感謝です。

先生の挨拶のなかで、今度、水泳を始めた(泳ぐのではなく水中ウォーキング)と聞かされ、80歳を越し、なおチャレンジ精神を忘れること



▲30年振りにクラスの半分が参加して

の無い姿勢に感服。我々もという気持ちと人生後半戦を有意義に生きていかなばと思いました。

全員が二次会へとなだれ込み、ビンゴゲームをして驚きの景品に大笑い。カラオケで50年代に流行ったフォークソングをみんなで大合唱。再会を誓って家路に着きました。帰り際、高校のクラス会が定期的にあるって、いいわねえって羨ましがられるって言っていたクラスメイトのことが心に残りました。

還暦過ぎでのクラス会

(昭和38年3月卒)

大川勝義

私たちは、昭和38年3月卒業の3年A組です。還暦を過ぎて1年近くになります。15年振りのクラス会を立川のパレスホテルで開催できる運びとなりました。平成17年10月9日。連休にもかかわらず、男性女性合わせて、26名の参加がありました。遠く京都や金沢からの出席もありました。42年振りに顔を合わす人もいて、話も尽きず、盛況のうちに予定の2時間を1時間もオーバーして、やっと閉会に至りました。

話に花が咲いて、立食パーティだったのですが、料理も食せず、皆さん親



▲ 15年振りの再会は還暦を過ぎて

交を深めました。そして、このクラス会は、最後のクラス会ではなく、健康の続く限り、そして長寿を願いながら（すでに5名の方が逝去されています）、これからも何度クラス会が重ねられるか予定は立ちません。歳を重ねるごとにクラス会は高校時代の良き思い出を彷彿とさせてくれます。これからも素晴らしいクラス会を続行させていきたいと思っています。

三十八年ぶりの再会

(昭和42年3月卒)

高田 文枝

7月18日(月)、ハッピーマンデーの海の日。猛暑のなか、38年振りの再会が果たされました。富士森高校を昭和42年に卒業して以来、初めて一同に会した同窓会です。当時の担任、A組の山本一枝先生、D組の青木俊一先生、E組の内田公彦先生にもご参加いただき、96名が参集しました。東急スクエアの11階に笑い声が溢れ、



2時から5時までの3時間があっという間でした。食べ放題もどこへやら、昔々を懐かしく、あのお方は面影は：この方は誰かしら：と。大きな歓声が絶えることなく満ち満ちていました。一人ひとりの自己紹介に始まり、最後の一本締めまで、本当に楽しいひと時に浸ることができ、生きていることに感謝を覚えた瞬間でした。

同窓生の皆さまへ

(昭和32年3月卒)

幹事有志一同

お元気ですか。先日は楽しい時間を

出席者の皆さまと一緒に過ごすことができました。佐藤校長、長谷川同窓会長と水越副会長も参加してくださいました。卒業後48年の歳月を経て、元気で話し合えた喜びをつくづく感じさせられました。今回で3度目でした。第1回は60歳のときで、平成13年7月29日、第2回目は平成17年10月9日でした。

ある日突然、松尾と柳内が訪ねて来て、富士森会館へ行こう。これが始まりでした。松尾が柳内を受取人として往復はがきを発送してくれました。次回は、卒業50年、70歳の祝いを実現したいと思っていますので、是非参加してください。男性の方は健康に充分気を付けてください。女性のの方は皆元気との返信がありました。やはり強いのです



▲ 次回、卒業50年の再会を期して

ね。お体を大切に元気でまた逢いましょう。D組の町田(高橋)博子さん、16年7月逝去。合掌。

柔道部OB会を設立

今、ソフトテニスや女子バレーなど幾つかのクラブOB会が発足しています。柔道部もOB会を発足したいと考えています。OBはぜひご連絡ください。

設立発起人代表 神辺一善(30年卒)
発起人 松尾征三(32年卒)
連絡先 菱山寛治(44年卒)
042-635-4321

編集後記

昨年度の総会案内に際して、

皆さんから寄せられた「お便り」を拝見して、いかに皆さんが青春時代にノスタルジーを感じられているのかを痛感しました。これからも皆さんの情報交換の場を出来るだけ提供していきたいとの思いを強くしました。しかし、会費収入が減少する中で、発行を維持するためには会員からの賛助を得なければならぬ現実があります。今号で詳しく説明できなかったかも知れませんが、総会やホームページなどで、皆さんと大いに議論をしていただきたいと思います。